

# ひびき

令和3年5月1日発行  
取手市議会だより 第237号

発行・編集責任者 取手市議会議長 齋藤久代  
発行 取手市議会  
編集 取手市議会事務局  
住所 〒302-8585 茨城県取手市寺田5139  
電話 0297-74-2141 ファクス 0297-74-1990  
ホームページ <http://www.city.toride.ibaraki.jp/>  
メールアドレス [gikai@city.toride.ibaraki.jp](mailto:gikai@city.toride.ibaraki.jp)



市HP議会ページ



市議会フェイスブックページ



Web版ひびき

コロナ禍の一年...

## 市議会のオンラインを活用した取り組みを振り返る

### 令和2年

#### 4月 市議会災害対策会議設置

国の緊急事態宣言発令を受け設置(後の感染症対策会議)。以降、オンラインで全19回中16回開催、政策提言等で数多くが実現。

#### 6月 デモテック宣言

早稲田大学等との官民学連携協定により、議会のさらなるICT化導入による新しい手法構築に向けて挑戦開始。デモテックとは、デモクラシー(民主主義)とテクノロジー(技術)を掛け合わせた造語。

#### 8月 オンライン視察実施

総務文教常任委員が市内3施設をオンラインで確認。

#### 9月 会議規則・委員会条例改正でオンライン委員会可能に

災害や感染症のまん延等のやむを得ない理由がある場合に、委員がオンライン会議システムにより委員会の会議に出席することを認め、討論と表決を除く部分について出席委員として議事に参加できるように。以降、16回の委員会がオンラインで行われました。

#### 10月 模擬本会議検証開始

本会議をオンラインで行うための課題抽出を始めました。

#### 11月 市民との意見交換会

3常任委員会がオンラインで実施。

#### 12月 取手二中 中学生議会

オンラインでの対話事業、議場と学校からリモート表決を実施。



令和2年6月15日、デモテックセレモニー終了後の集合写真。



令和2年12月18日、取手二中の教室で表決。市議会は、令和2年からタブレットで表決を行うシステムになったため、議場での採決に各教室から賛否を表すことができるようになりました。

### 令和3年

#### 2月 ICTを活用した災害対応訓練

全議員がタブレット等を使用してメールやLINEで各議員の安否確認を行う、市内の各所にいる議員から被災状況の写真を収集して地図にまとめる、まとめた地図を共有する、オンラインで会議を行う等、ICTを活用した災害対応訓練を行いました。議員は何時に始まるのか不明な状態で当日を迎え、発災のメールをもってスタートするなど実際に近い状態で訓練を行い、有事に備えました。

#### 3月 当初予算をオンラインで審査

令和3年第1回定例会会期中の委員会もオンラインで審査。例年は大会議室に50人以上集まりますが、今年は半分程度に抑えられました。(一般会計決算・予算審査特別委員会の詳細は2・3ページ)



令和3年2月12日、災害対応訓練。正副議長以外の議員はオンラインで会議に参加。

### 5月15日(土曜日) 市議会議員と意見交換しませんか

オンラインで意見交換会を開催します。パソコンやスマホ等からどなたでも御参加できます。

【日時】5月15日(土曜日)午前10時から2時間程度

【会場】オンライン(Zoom)、取手市議会大会議室

※オンライン参加は事前登録が必要です。右のQRコードから登録をお願いします。

(締切は14日午後5時まで)

※オンライン参加が難しい方は、取手市議会大会議室まで当日お越しください。

